

就学児童票(案)

お子さんとご家族の状況についてお伺いします。

問1 お住まいの区としてあてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

1. 中区	2. 東区	3. 南区	4. 西区
5. 安佐南区	6. 安佐北区	7. 安芸区	8. 佐伯区

問2 お送りした封筒の表書きに記載された【学区コード】(番号)を記入してください。

学区コード	<input type="text"/>
-------	----------------------

問3 封筒の宛名のお子さん(以下、特にことわりのある場合以外「宛名のお子さん」といいます。)の生年月月をご記入ください。

平成	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	生まれ
----	----------------------	---	----------------------	---	-----

問4 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだいの数	<input type="text"/>	人	末子の生年月	平成	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	生まれ
---------	----------------------	---	--------	----	----------------------	---	----------------------	---	-----

問5 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他()
-------	-------	-----------

問6 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる	2. 配偶者がいない
-----------	------------

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にしている方として、あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。続柄はお子さんから見た関係です。

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母
5. その他()			

子どもの育ちをめぐる環境についてお伺いします。

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方とお考えの方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○を付けてください。

- | | | | | |
|----------|-----------|---------|----------|--------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | 5. 幼稚園 |
| 6. 保育園 | 7. 認定こども園 | 8. 小学校 | 9. その他（ | ） |

問9 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

- | | | | | |
|--------|---------|--------|--------|-----------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 幼稚園 | 4. 保育園 | 5. 認定こども園 |
| 6. 小学校 | 7. その他（ | ） | | |

問10 日頃、**宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか**。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|--------------------------------|---|-----------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } | (→問10-1へ) |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } | (→問10-2へ) |
| 4. 緊急時もしくは用事の際にはみてもらえる友人・知人がいる | | |
| 5. いずれもない | | (→問11へ) |

問10-1は、問10で「1.」または「2.」を選ばれた方にお伺いします。

問10-1 **祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況**について、お伺いします。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる | |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である | |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である | |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい | |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある | |
| 6. その他（ | ） |

お子さんの保護者の就労状況についてお伺いします。

問13 宛名のお子さんの保護者の**現在の就労状況**（自営業、家族従事者含む）をお伺いします。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

フルタイム…1週5日程度、1日8時間程度の就労
パート・アルバイト等…「フルタイム」以外の就労

(1) 母親 【父子家庭の場合は記入不要】

- | | |
|--------------------------------------|-----------|
| 1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | } (1) -1^ |
| 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | |
| 4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | |
| 6. これまでに就労したことがない | |

(1) 母親で「1.~4.」（就労している）を選ばれた方にお伺いします。

問 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」と、「家を出る時間」、「帰宅時間」をお答えください。
一定でない場合は、もっとも多いパターンについて（産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況について）お答えください。

(1) -1 **就労日数** 1週当たり 日 **就労時間** 1日当たり 時間

(1) -2 **家を出る時間** 時 分 **帰宅時間** 時 分

※時間は、必ず（例）7時30分、17時30分のように24時間制でお答えください。

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入不要】

- | | |
|--------------------------------------|-----------|
| 1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | } (2) -1^ |
| 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | |
| 4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | |
| 6. これまでに就労したことがない | |

(2) 父親で「1.~4.」（就労している）を選ばれた方にお伺いします。

問 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」と、「家を出る時間」、「帰宅時間」をお答えください。
一定でない場合は、もっとも多いパターンについて（産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況について）お答えください。

(2) -1 **就労日数** 1週当たり 日 **就労時間** 1日当たり 時間

(2) -2 **家を出る時間** 時 分 **帰宅時間** 時 分

※時間は、必ず（例）7時30分、17時30分のように24時間制でお答えください。

問13の(1) 母親または(2) 父親で「3」、「4」(パート・アルバイト等で就労している)を選ばれた方にお伺いします。該当しない方は問15または問16へお進みください。

問14 フルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問13の(1) 母親または(2) 父親で、「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」、「6.これまでに就労したことがない」を選ばれた方にお伺いします。該当しない方は、問16へお進みください。

問15 就労したいという希望はありますか。あてはまる答えの番号・記号すべてに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態 {
ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
↳ (週当たり 日・1日当たり 時間)

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態 {
ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
↳ (週当たり 日・1日当たり 時間)

問16 みなさんにお聞きします。あなたの生活の中で、「仕事時間」と「家事（育児）・プライベートの生活時間」の優先度についてお伺いします。「希望」と「現実」それぞれについて回答欄の中から、あてはまるもの1つに○をつけてください。

「希望」

- | | |
|----------------|---|
| 1. 仕事時間を優先 | |
| 2. 家事（育児）時間を優先 | |
| 3. プライベートを優先 | |
| 4. その他（ | ） |

「現実」

- | | |
|----------------|---|
| 1. 仕事時間を優先 | |
| 2. 家事（育児）時間を優先 | |
| 3. プライベートを優先 | |
| 4. その他（ | ） |

宛名のお子さんが、小学校低学年（1～3年生）である方に、放課後等の居場所についてお伺いします。

⇒宛名のお子さんが、小学校高学年（4～6年生）の方は、問23へ

問17 宛名のお子さんは、現在、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。あてはまる答えの番号**すべてに〇をつけ、それぞれ該当する週当たり日数**を数字でご記入ください。
また、「放課後児童クラブ〔留守家庭子ども会〕」の場合には、利用している時間も数字でご記入ください。時間は（例）18時30分のように24時間制でご記入ください

※「児童館」・・・

遊戯室や図書室等があり、指導員の下、子どもが自由に来て、遊ぶことができる施設です。広島市の児童館では、館内で留守家庭子ども会（放課後児童クラブ）を実施していますが、館内の留守家庭子ども会を利用する場合には、「児童館」ではなく、「放課後児童クラブ〔留守家庭子ども会〕」で回答してください。

※「放課後児童クラブ」・・・

保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、小学校3年生までの子どもの生活の場を提供するもので、本市では、留守家庭子ども会と呼んでいます。児童福祉法が改正され、**平成27年度からは、対象が小学校6年生まで拡大される予定です。**

※「放課後プレイスクール事業」・・・

放課後の小学校施設を活用して、地域の大人の見守りにより安全な遊び場を確保し、遊びを通じた体験活動や異年齢間の交流促進などを行う取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生の参加が可能です。

※「放課後等デイサービス」・・・

就学中の障害児に対して、放課後等に、放課後等デイサービス事業所において、生活能力の向上のために必要な訓練や社会との交流の促進などのサービスを提供します。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 児童館（留守家庭子ども会は除く。）	週	<input type="text"/>	日くらい
5. 放課後児童クラブ〔留守家庭子ども会〕	週	<input type="text"/>	日くらい
	→下校時から	<input type="text"/>	時 <input type="text"/> 分まで
6. 放課後プレイスクール事業	週	<input type="text"/>	日くらい
7. 放課後等デイサービス	週	<input type="text"/>	日くらい
8. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="text"/>	日くらい
9. その他（公民館、公園など）	週	<input type="text"/>	日くらい

問18-2は、問18-1で「1.利用したい」に○をつけた方にお伺いします。

問18-2 今後、留守家庭子ども会を利用したい理由について、もっともあてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

- | |
|--------------------------------|
| 1. 現在就労している |
| 2. 就労予定がある／求職中である |
| 3. そのうち就労したいと考えている |
| 4. 家族・親族などを介護しなければならない |
| 5. 病気や障害があり、子どもを監護することが困難である |
| 6. 学生である／就学したい |
| 7. 就労していないが、子どもの教育などのために預けたい |
| 8. その他（ <input type="text"/> ） |

問19 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけ、**それぞれ希望する週あたり日数**を数字でご記入ください。
また、「放課後児童クラブ〔留守家庭子ども会〕」の場合には、**利用を希望する学年、時間も数字**でご記入ください。時間は（例）18時30分のように、24時間制でお答えください。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 児童館（留守家庭子ども会は除く。）	週	<input type="text"/>	日くらい
5. 放課後児童クラブ〔留守家庭子ども会〕	小学校	<input type="text"/>	年生まで 週 <input type="text"/> 日くらい
	→下校時から	<input type="text"/>	時 <input type="text"/> 分まで
6. 放課後プレイスクール事業	週	<input type="text"/>	日くらい
7. 放課後等デイサービス	週	<input type="text"/>	日くらい
8. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="text"/>	日くらい
9. その他（公民館、公園など）	週	<input type="text"/>	日くらい

問20

宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる答えの番号**すべてに**○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。
また、「放課後児童クラブ〔留守家庭子ども会〕」の場合には、**利用を希望する学年、時間も**数字でご記入ください。時間は（例）18時30分のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 児童館（留守家庭子ども会は除く。）	週	<input type="text"/>	日くらい
5. 放課後児童クラブ〔留守家庭子ども会〕	小学校	<input type="text"/>	年生まで
	→下校時から	<input type="text"/>	時 <input type="text"/> 分まで
6. 放課後プレイスクール事業	週	<input type="text"/>	日くらい
7. 放課後等デイサービス	週	<input type="text"/>	日くらい
8. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="text"/>	日くらい
9. その他（公民館、公園など）	週	<input type="text"/>	日くらい

問21は、問19または問20で、「5.放課後児童クラブ〔留守家庭子ども会〕」を選ばれた方にお伺いします。

問21 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブ〔留守家庭子ども会〕の利用希望はありますか。（1）土曜日、（2）日曜日・祝日のそれぞれについて、あてはまる答えの番号1つに○をつけ、利用したい時間帯を24時間制で記入してください。（例）9時00分から18時30分のように、24時間制でお答えください。

（1）土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} 利用したい時間帯	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分から
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい					
3. 利用希望はない					

（2）日曜日・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} 利用したい時間帯	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分から
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい					
3. 利用希望はない					

問22

宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の、放課後児童クラブ〔留守家庭子ども会〕の利用希望はありますか。あてはまる答えの番号1つに○をつけ、利用したい時間帯を24時間制で記入してください。（例）9時00分から18時30分のように、24時間制でお答えください。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} 利用したい時間帯	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分から
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい					
3. 利用希望はない					

すべての方に、子どもの遊び場についてお伺いします。

問23 休日や学校が終わってからの日常的な遊び場は主に次のどれですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------------|-------------------------------------|
| 1. 公園 | 2. 児童館 |
| 3. 自然の遊び場
(山、川、田畑、雑木林等) | 4. 公園以外の屋外オープンスペース
(広場、空き地、河川敷等) |
| 5. 自宅や友達の家 | 6. 道路、路地等 |
| 7. 学校の校庭 | 8. 自宅の庭やマンション等の敷地内 |
| 9. その他 () | |

問24 あなた御自身の子ども時代と比べて、子どもの遊び環境に満足していますか。

- | | | | |
|-------|-----------|---------|-------|
| 1. 満足 | 2. おおむね満足 | 3. やや不満 | 4. 不満 |
|-------|-----------|---------|-------|

問24-1及び問24-2は、問24で「3.やや不満」または「4.不満」を選ばれた方にお伺いします。「1.満足」または「2.おおむね満足」を選ばれた方は、問25にお進みください。

問24-1 上の質問で「やや不満」、「不満」と回答された方にお聞きします。どのような点が不満ですか。主なものを3つまで選んで○をつけてください。

- | |
|--------------------------------|
| 1. 近所に遊び場がない |
| 2. 不衛生である |
| 3. いつも閑散としていて寂しい感じがする |
| 4. 遊具などの設備が古くて危険である |
| 5. 遊び場やその周辺の環境が悪くて、安心して遊べない |
| 6. 遊び場周辺の道路が悪くて危険である |
| 7. 自然に触れ合える場がない |
| 8. 遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がいない |
| 9. 遊び場の利用時間に制約がある |
| 10. 子ども自身に十分な遊びのための時間がない |
| 11. その他 () |

問24-2 あなた御自身の子ども時代と比べて、お子さんの遊び時間は十分だと思いますか。

- | |
|-------------------|
| 1. 自分子ども時代より多い |
| 2. 自分子ども時代と同程度である |
| 3. 自分子ども時代より少ない |

問25 みなさんにお聞きします。どんな遊び場があればいいと思いますか。3つまで選んで○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 滑り台やブランコなどの遊具が充実した遊び場 |
| 2. 気兼ねなくボール遊びなどができる広いグラウンド・広場 |
| 3. 悪天候でも遊べる屋内の遊び場 |
| 4. 植物や昆虫など自然に触れ合える遊び場 |
| 5. 水遊び、泥んこ遊び、木登りなどが自由にでき、その遊びの見守りや支援を行う大人(プレイリーダー)がいる遊び場 |
| 6. その他 () |

宛名のお子さんが、小学校低学年(1~3年生)である方に、お子さんの病気の際の対応についてお伺いします。

⇒宛名のお子さんが、小学校高学年(4~6年生)の方は、問27へ

問26 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで小学校を下校したことはありますか。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. あった (→ 問26-1へ) | 2. なかった (→ 問26-2へ) |
|-------------------|--------------------|

問26-1は、問26で「1. あった」を選ばれた方にお伺いします。

問26-1 この1年間の対処方法とそれぞれの日数はおおよそ何日ですか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけ、それぞれの日数を記入してください。
(半日程度の対応の場合も、1日としてカウントしてください。)

1. 父親が休んだ	<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>	日	} 問26-2へ
2. 母親が休んだ	<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>	日	
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>	日	} 問26-4へ
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>	日	
5. 病児・病後児の保育を利用した	<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>	日	
6. ベビーシッターを利用した	<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>	日	
7. ファミリーサポートセンターを利用した (地域住民による子どもの預かりサービス)	<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>	日	
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>	日	
9. その他 ()	<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>	日	

問26-1で「1.父親が休んだ」または「2.母親が休んだ」を選ばれた方にお伺いします。

問26-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われたことはありますか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。また、「1.できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」を選ばれた方は、枠内に日数を記入してください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

- | | | |
|----------------------------|---|---|
| 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい → | <input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/> | 日 |
| 2. 利用したいとは思わない | →問26-3へ | |

問26-2で、「2. 利用したいと思わない」を選ばれた方にお伺いします。

問26-3 利用したいと思わない理由について、あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------------------|--------------------------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安 | 2. 地域の事業の質に不安がある |
| 3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない | |
| 4. 利用料がかかる・高い | 5. 利用料がわからない |
| 6. 親が仕事を休んで対応する | 7. その他（ ） |
| 8. 特に理由はない | |

問26-1で「3」～「9」を選ばれた方にお伺いします。

問26-4 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。あてはまる答えの番号1つに○をつけ、「3」～「9」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についてもご記入ください。

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. できれば仕事を休んで看たい ⇨ | <input type="text"/> 日 |
| 2. 休んで看ることは非常に難しい | |

問26-5 問26-5で「2」を選ばれた方にお伺いします。「休んで看ることは非常に難しい」理由について、あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|--------------------------------|
| 1. 子どもの介護を理由に休みがとれない | 2. 自営業なので休めない |
| 3. 休暇日数が足りないので休めない | 4. その他（ ） |

すべての方に、お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてお伺いします。

問27 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用（冠婚葬祭、リフレッシュ等）、親の通院、不定期の就労等の目的で、**不定期**に利用している事業はありますか。ある場合は、あてはまる番号**すべてに**○をつけ、**1年間の利用日数（おおよそ）**についても数字でご記入ください。

1. 一時預かり (私用など理由を問わずに一時的に子どもを保育する事業)	<input type="text"/>	日
2. ファミリー・サポート・センター (地域住民による子どもの預かりサービス)	<input type="text"/>	日
3. 夜間養護等事業：トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	<input type="text"/>	日
4. ベビーシッター	<input type="text"/>	日
5. その他 ()	<input type="text"/>	日
6. 利用していない (→問27-1へ)		

問28へ

問27-1 現在利用していない理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある	4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかわからない	8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9. その他 ()	

問28 宛名のお子さんについて、私用（冠婚葬祭、リフレッシュ等）、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について、あてはまる番号・希望すべてに○をつけ、必要な日数（おおよそ）と目的別の内訳について数字でご記入ください。

1. 利用したい	計	<input type="text"/>	日
(内訳)	ア 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	<input type="text"/>	日
	イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	<input type="text"/>	日
	ウ 不定期の就労	<input type="text"/>	日
	エ その他 ()	<input type="text"/>	日
2. 利用する必要はない			

すべての方に、子育てに関する悩みや不安感についてお伺いします。

問30 あなたは、自分にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか？それともつらいと感じることが多いと思いますか？あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------|------------|
| 1. 楽しいと感じることの方が多い | (→ 問31へ) |
| 2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい | (→ 問30-1へ) |
| 3. つらいと感じることの方が多い | (→ 問30-1へ) |
| 4. わからない | (→ 問31へ) |
| 5. その他 () | (→ 問31へ) |

問30-1は、問30で「2.」または「3.」を選ばれた方にお伺いします。「1.」、「4.」、「5.」を選ばれた方は、問31にお進みください。

問30-1 子育ての精神的な負担を減らすために、どのような支援が必要ですか。主なものを**3つまで**選んで○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 子どもの一時預かりなど親がリフレッシュするための支援 |
| 2. ヘルパーなどによる家事支援 |
| 3. 子育てについていつでも気軽に相談できる体制の整備（例：24時間電話相談ダイヤル） |
| 4. 同じくらいの年齢の子どもを持つ親と気軽に交流できる場の提供 |
| 5. 配偶者・パートナーの育児参加のための労働環境整備 |
| 6. 子どもとの関わり方等について学べる講座の開催 |
| 7. 子育てにかかる経済的支援の充実 |
| 8. 民生委員など地域の人による支援体制の充実 |
| 9. その他（具体的に) |

問31 子育てしやすく、子どもが健やかに育つ社会をつくるために、国や市などの行政に何を期待しますか。**主なものを3つまで**選んで○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 労働時間の短縮、育児休業や介護休暇制度など、家庭生活と両立する職場環境の整備 |
| 2. 多様な保育サービスの充実や、放課後児童に対する施策の充実 |
| 3. 安心して出産や子育てができる医療サービスの充実 |
| 4. 子育てについて相談できる機関やサービスの充実 |
| 5. 住宅や遊び場・公園の整備など、子育てしやすいまちづくり |
| 6. 遊び・スポーツ・文化活動など、豊かな人間性をつくる学校外活動の充実 |
| 7. 児童手当制度の充実や教育費や医療費の負担軽減など、経済的な支援の充実 |
| 8. 男女でともに子育てをすることについての意識啓発 |
| 9. 子どもを犯罪や事故から守る安全・安心な環境づくり |
| 10. 子どもの有無に関わらず、すべての市民が子育てを支える仕組みづくり
(例：介護保険のように全市民から保険料を徴収する育児保険制度の創設等) |
| 11. 日中、家庭で子育てをしている（保育園を利用していない）世帯への支援の充実
(例：子育て奨励金の支給、子育て支援サービスクーポン券の交付等) |
| 12. その他（具体的に) |

